

発刊のご挨拶

MESSAGE  
FROM  
THE PRESIDENT



撮影:松本 高好(T.M.PHOTOGRAPHIC)

当社は、創業者の梁瀬長太郎が、当時勤務していた三井物産のビューック、キャデラック輸入販売事業を引き継ぐ形で独立し、東京・日比谷の地に梁瀬商会を創業。それが、まさに100年前の1915(大正4)年でありました。

当時の国内の自動車保有台数は約1,000台。自動車に対する認識も極めて低い時代でしたが、日本の将来の自動車社会・モータリゼーション到来を夢見て創業し、わずか5台の生産で打ち切りにはなったものの、1922(大正11)年には純国産車「ヤナセ号」を製造。その後、関東大震災、第二次世界大戦などの幾多の困難を乗り越え、終戦の年の5月、社業を

息子の梁瀬次郎にバトンタッチしました。

二代目社長の梁瀬次郎は、「戦後の復興には輸出と輸入のバランス良い成長が不可欠である」との考えから、1952(昭和27)年にメルセデス・ベンツ、翌年の53年にフォルクスワーゲンの販売を開始し、全国に販売とサービスのネットワークを構築して、現在のヤナセの基礎を築き上げました。その後、輸入自由化や高度経済成長に後押しされた躍進期、バブル経済の崩壊・リーマンショックに起因する低迷期などの変遷を経て、その中で小売専門に業態転換しながらも、100年の歴史を刻んで参りました。

ヤナセの歴史は、あたかも日本の自動車・自動車産業・自動車社会の発展史を垣間見るようで、100年という時間の重みと共に、輸入車販売の草分けとして当社が果たしてきた数々の貢献に、現役組として大いなる誇りと深い感慨を覚えます。

このように100年の歴史を刻むことができましたのも、創業家の梁瀬家のみならず、永い間ご支援をいただいているお客さま、素晴らしい商品を提供していただいている欧米の自動車メーカー・インポーターの皆さま、ヤナセネットワークディーラーと協力店の皆さま、銀行・損害保険会社をはじめとする多くのお取引先や株主の皆さま、さらには、ヤナセを築き・支えてきてくださった先輩諸氏の皆さまのおかげであり、厚く御礼申し上げます。

ヤナセは「いいものだけを世界から」のスローガンの下、個性豊かなプレミアム輸入自動車を日本に紹介し、モータリゼーションと輸入車文化の発展に尽力して参りましたが、当社が販売した車のリアウインドウには、コーポレートカラーであるブルー&イエローの「YANASE」ステッカーが貼られています。ブルーは、「自然を愛し、より豊かなゆとりある社会を目指す」という企業姿勢を示し、イエローは、「未来への限りない可能性」を象徴しています。このステッカーの発案者である梁瀬次郎の狙いは、広告宣伝ではありませんでした。このステッカーで「ヤナセのお客さまが乗っていらっしゃる」ことを示し、ステッカーが貼られている車がトラブルに遭ったとき、それに気付いたヤナセ社員が必ずお声掛けし、親身な対応ができるようにするためのものでした。「YANASE」ステッカーはヤナセとお客さまをつなぐ信頼の証として、40年以上にわたりご愛顧いただいています。

そして現在は、多くのお客さまに「輸入車に乗る楽しみや喜び、満足と感動」を心から実感していただきたいという思いから、「クルマはつくらない。クルマのある人生を

つくっている。」を新たなスローガンとして、輸入車の販売・アフターサービス事業を通じて、お客さまに安心・安全で快適なカーライフをお届けしています。

ヤナセには、これまでの100年間大切に守ってきた5つの貴重な財産があります。それは、素晴らしいお客さま、メルセデス・ベンツ、BMW、アウディ、フォルクスワーゲン、GMの素晴らしい商品、高い士気と現場力の社員、知名度とブランド力、そして全国に展開する販売・サービスネットワークです。これらの貴重な財産をしっかりと築き、守ってきたからこそ、100年の歴史を刻むことができました。

現在、自動車は「無公害・無事故の自動運転ゼロエミッションカー」の開発に向けて、「自動車技術のパラダイムシフト」の時代に入っていますが、時代や技術がどのように移り変わろうとも、これらの大切な財産をしっかりと守り、お客さまに対する感謝とおもてなしの心を常に持ち、「安心・安全で快適な輸入車ライフ」を提供し続けることができれば、次の100年もヤナセは持続・成長可能であると確信しています。

このたび、創立100周年を機に「ヤナセ100年の轍<sup>わだち</sup>」を編纂致しました。ご一読いただければ幸甚です。

「ヤナセらしさ」という言葉に込められた「良き伝統」と、現在、鋭意取り組んでいる全社経営改革「TRANSFORM」に込められた「変革・革新」を併存させながら、「頑丈でしなやかな不沈艦ヤナセ丸」は5つの貴重な財産を積んで、200年目に向け出港しました。無事航海ができますように、引き続きご支援・ご協力を賜りたく、宜しく願い申し上げます。

株式会社ヤナセ 代表取締役 社長執行役員

井本 健義